

商業に関する学科

企画科

募集定員
110名
予定

Planning field

「せかい×じゅうと」

企画力で京都と世界をつなぐ



10年後のなりたい私

- 青年海外協力隊に参加し、アフリカ・ウガンダの小学校で活動
- おもちゃメーカーの商品企画部に所属し、子どもたちが楽しく安全に遊べるおもちゃを作る
- 誰かのために企画力を発揮できる、「優しくしなやかな社会人」

7年後のなりたい私

- 大学の経営・商・国際・社会・芸術学部などで、学科の学びをさらに深める
- 高卒後就職し、営業の仕事をして、企画やデザインも任されるようになる

だから今、
企画科
を選ぶ！

- 世界の課題をテーマにグローバルな視点や多様な価値観を身に付ける
- マーケティングを学び、「売れるしくみ」を知る

特徴的な専門科目

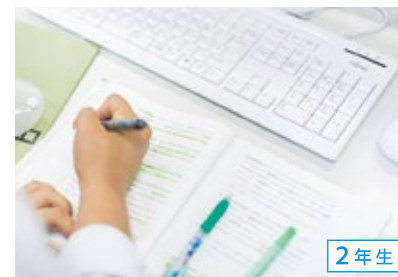
マーケティング



1年生

あの商品はなぜ人気なのか？「売れるしくみ」の学習を通じて、企画力の土台を作ります。

商品開発と流通



2年生

企業と連携し、「京都の強み」を生かした商品開発を行います。

グローバルビジネス



2・3年生

京都と海外をつなぐビジネスの現状や観光英語を学ぶほか、海外の高校生と一緒に「外国人向け京都観光プラン」を企画します。

教育課程 2023年度入学生用(予定)

■ 共通科目 ■ 専門科目 ■ 選択科目 ■ LHR

1 年次	2 年次	3 年次
- 現代の国語 - 言語文化 - 公共 - 科学と人間生活 - 数学Ⅰ - 体育 - 保健 - 英語コミュニケーションⅠ - 論理・表現Ⅰ - ビジネス基礎 - マーケティング - 簿記 - 情報処理 - LHR	- 文学国語 - 古典探究 - 歴史総合 - 体育 - 保健 - 英語コミュニケーションⅡ - 論理・表現Ⅱ - 家庭基礎 - 課題研究 - 商品開発と流通 - 選択A - グローバルビジネス - LHR	- 論理国語 - 古典探究 - 地理総合 - 生物基礎 - 体育 - 英語コミュニケーションⅢ - 論理・表現Ⅲ - 課題研究 - 観光ビジネス - 選択B - メディアデザイン - グローバルビジネス - LHR

選択A：ソフトウェア活用(4単位)または
ビジネス・コミュニケーション(2単位)＋ビジネス英語(2単位)選択B：世界史探究(4単位)または
数学A、化学基礎、ビジネス・マネジメント、グローバル経済、
プログラミング、ビジネス法規(2単位)

時間割の例 2023年度入学生(2年生)

	月	火	水	木	金
1	論理・表現Ⅱ	歴史総合	文学国語	英語 コミュニケーションⅡ	ソフトウェア活用/ ビジネス・コミュニケーション
2	ソフトウェア活用/ ビジネス英語	商品開発と流通	体育	ソフトウェア活用/ ビジネス英語	グローバルビジネス
3	体育	課題研究	商品開発と流通	歴史総合	古典探究
4	家庭基礎	英語 コミュニケーションⅡ	グローバルビジネス	文学国語	歴史総合
5	文学国語	ソフトウェア活用/ ビジネス・コミュニケーション	論理・表現Ⅱ	体育	英語 コミュニケーションⅡ
6	英語 コミュニケーションⅡ	古典探究	家庭基礎	保健	課題研究
7	LHR			商品開発と流通	

取得可能資格

- ✓ 全商情報処理検定
ビジネス情報部門 1 級
- ✓ 全商商業経済検定 1 級
- ✓ 全商英語検定 1 級 など

在校生の声



企画科を選んだ理由は、偏差値で測れる力よりも社会で使える力をつけたかったからです。僕が考える「社会で使える力」は、プレゼン力です。1年生のときには「ビジネス基礎」の授業で、グループでアフリカに関する企画とプレゼンをするプロジェクトがありました。企画を立てる中で、ビジネスに関するいろんな専門用語を知ることができました。プレゼンは緊張したけれど、おかげで人前で話すのが少し得意になったし、何より班員と一緒に企画を考えるのが楽しかったです。

企画科に入って、コロナ禍でも海外の人とつながりたいと思うようになり、春休みには外部の語学交流プログラムにも参加しました。これからはいろんな活動をして、卒業後は大学で経済を学びたいと思っています。

企画科 2年 津崎 慶也(南城陽中学校出身)